

## 第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

### 法 規

〔1〕 無線局の免許を与えられないことがある者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 刑法に規定する罪を犯し懲役に処せられ、その執行を終わった日から2年を経過しない者
- 2 無線局を廃止し、その廃止の日から2年を経過しない者
- 3 無線局の免許の取消しを受け、その取消しの日から5年を経過しない者
- 4 電波法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わった日から2年を経過しない者

〔2〕 無線局の予備免許が与えられるときに総務大臣から指定される事項はどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線電力
- 2 無線局の種別
- 3 免許の有効期間
- 4 無線設備の設置場所

〔3〕 「F3E」の記号をもって表示する電波の型式はどれか。次のうちから選べ。

- 1 パルス変調で無変調パルス列・変調信号のないもの・無情報
- 2 角度変調で周波数変調・デジタル信号である単一チャネルのもの・ファクシミリ
- 3 振幅変調で両側波帯・アナログ信号である単一チャネルのもの・電話（音響の放送を含む。）
- 4 角度変調で周波数変調・アナログ信号である単一チャネルのもの・電話（音響の放送を含む。）

〔4〕 「無線従事者」の定義として、正しいものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線設備の操作又はその監督を行う者であつて、総務大臣の免許を受けたものをいう。
- 2 無線設備の操作を行う者であつて、無線局に配置されたものをいう。
- 3 無線従事者国家試験に合格した者をいう。
- 4 無線設備の操作を行う者をいう。

〔5〕 第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局の25,010kHzから960MHzまでの周波数の電波を使用する無線設備（レーダーを除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

- 1 20ワット
- 2 10ワット
- 3 50ワット
- 4 30ワット

〔6〕 無線従事者は、免許の取消しの処分を受けたときは、その処分を受けた日から何日以内にその免許証を総務大臣に返納しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 7日
- 2 10日
- 3 14日
- 4 30日

## 第二級陸上特殊無線技士試験問題

### 法 規

〔7〕 次の記述は、擬似空中線回路の使用について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

無線局は、無線設備の機器の  又は調整を行うために運用するときには、なるべく擬似空中線回路を使用しなければならない。

- 1 研究
- 2 開発
- 3 試験
- 4 調査

〔8〕 無線局の免許人は、電波法又は電波法に基づく命令の規定に違反して運用した無線局を認めたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その無線局の免許人を告発する。
- 2 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 3 その無線局の免許人にその旨を通知する。
- 4 その無線局の電波の発射の停止を求める。

〔9〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 再免許の拒否
- 2 電波の型式の制限
- 3 通信の相手方又は通信事項の制限
- 4 無線局の運用の停止

〔10〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用していると認めるとき。
- 2 発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 4 運用の停止を命じた無線局を運用していると認めるとき。

〔11〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 速やかに、総務大臣の承認を受ける。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 10日以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 4 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。

〔12〕 無線局の免許人は、免許状に記載した住所に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務大臣に無線設備の設置場所の変更の申請をする。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 免許状を訂正し、その旨を総務大臣に報告する。
- 4 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。